



## JavaScriptを使用した動的サイト

- 1) 属性 → 呼び出す (要素の属性として記述)

```
onclick="load()"
イベント属性="関数呼び出し"
```

- 2) 関数 → 実行する (script要素内に記述)

```
function load() {
関数宣言 関数 { 改行

    location.href = "http://www.yahoo.co.jp";
    実行文 ; 改行
}
}
```

- 3) 複数の指定の記述方法

```
<script type="text/javascript">
// <![CDATA[
```

```
function load() {
    location.href = "http://www.yahoo.co.jp" ;
}
```

関数指定。load()が、on～等で呼び出されないと実行されない。

```
function message() {
    alert ( "本当によろしいですか？\n改行。" );
}
```

関数指定。message()が、on～等で呼び出されないと実行されない。

```
document.write ( "テキストが生成されます。" );
```

```
// ]]>
</script>
```

関数で指定していないので、ブラウザに読み込まれた時点で実行される。

## 必ず覚える13項目

1. `<script> // <![CDATA[ 実行文 // ]]></script>` この構文は絶対にくずさない。
2. 見やすいように必ず一行毎に改行する。
3. 1)、2) は対として覚える。もちろん例外はある。
4. 記述方法 → 2) は1) より上に書く。
5. `<script> // <![CDATA[ ~ // ]]></script>` で1グループ。何グループ記述してもいい。
6. 関数 → 関数名() ※必ず関数名の後に、「()」を忘れない。
7. 実行文の終わりには、必ず「;」を忘れない。
8. `<script> // <![CDATA[ ~ // ]]></script>` 内では、「'''」の指定以外で全角は使えない。
9. 変数名・関数名では、大文字小文字は区別される。Abcとabcは別で扱われる。  
全角・記号は使えない。
10. 変数名・関数名では、「-」のみ使える。
11. 変数名・関数名では、一文字目はローマ字から始める。
12. 変数名・関数名には、スクリプトで使用される処理項目名を付けることは出来ない。
13. script要素内で、処理した文字列を表示させるには、変数に代入する。
14. 「'''」内の文字の改行は、「\n」。
15. head要素内では、`<noscript></noscript>`は使用しない。body要素内で使用する。

- `window.open ("対象URL", "ウィンドウ名", "オプション");`  
オプション内は、カンマで区切り記述する。
  - 値はピクセル width、height、top、left
  - 値はyesかno、もしくは1か0  
toolbar、location、directories、status、menubar、scrollbar、resizeble、titlebar  
、channelmode、fullscreen
- `window.close ();`
- `document.write ("文字列");`
- 変数名 = `new Date ();`  
変数名.日付プロパティ (呼出)  
`getFullYear()`、`getYear()`、`getMonth()`、`getDate()`、`getDay()`  
`getHour()`、`getMinutes()`、`getSeconds()`、`getMilliseconds()`  
例) `Datetimes = new Date ();`  
`y = Datetimes.getFullYear ();`  
`m = Datetimes.getMonth () + 1 ;`  
`d = Datetimes.getDate ();`  
`document.write (y + "年" + m + "月" + d + "日<br />");`
- フォームの状態を確認するには、以下のような処理分を使用する。  
`document.getElementById("フォームID").テキストフィールドID.value`  
`document.getElementById("フォームID").ラジオボタンID[番号].checked`  
`document.getElementById("フォームID").チェックボックスID.checked`  
`document.getElementById("フォームID").セレクトメニューID.value`
- イベント → `onclick="test('あああ')"`  
関数 → `function test(str) {`
- 警告文 → `alert`  
確認ダイアログ → `confirm` OKの値 = `true`、いいえの値 = `false`
- `if (条件式) { 条件を満たした時の処理 } else { 条件を満たさなかった時の処理 }`
- `return false ;` ; もしくは、`break ;` → 終了して戻る。
- 演算子 → 「=」 「-」 「\*」 「/」 「%」 「>」 「>=」 「<」 「<=」 「==」 「!=」
- `innerHTML` テキスト変更に使用する。

## 練習問題

- ボタンを押したら、  
幅500px、高さ250pxの「subwin」名の新規ウィンドウが開く。
- 「確認する」のリンクをクリックしたら、  
幅500px、高さ250pxの「subwin」名の新規ウィンドウが開く。  
閉じるで新規ウィンドウを閉じる。
- ボタンを押したら、テキストフィールドに入力された文字列を生成する。
- 現在の日付を生成する。
- ボタンを押したら、呼び出した関数に「氏名」を読み込ませ、テキストとして生成する
- ボタンを押したら、確認ダイアログを表示し、「OK」が押されたら「next.html」へ移動させる。
- お問い合わせフォームの言葉をクリックしたら、「お問い合わせ」にする。

## if(条件文)の記述法

```
if ( test == "" ) {  
    alert ("error!");  
}  
else {  
    alert ("success!");  
}
```